

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

いけいけ

葉っぱの緑葉
アハハハハ

葉っぱは初め勿論緑色です。
葉っぱを緑色に見せている張本人
それが彼「クロロフィル君」です。

クロロフィル君

作 福北

秋、奥日光では葉っぱを落とす
木たちが、黄色や赤の綺麗な
「こうよう」を見せてくれます。
漢字で書くと「紅葉」と「黄葉」
どちらも「こうよう」と読みます。
今回は、そんな「こうよう」のお話。

※キャラクターはイメージです。

葉が緑色の内は、光合成をして
木の栄養を作っています。しかし、
秋が近くなるにつれて、昼間が短くなり
気温が下がってくると
木は冬の支度をします。
それは「落葉」の準備です。

冬は気温が下がり、葉の
働きが悪くなります。
また乾燥するので葉を
維持するのも大変です。

なので木は葉を
落とし、休眠状態
になります。
それが「落葉」です。
「こうよう」は落葉の
途中の段階なのです。

光合成なる...

サメイ...

ZZZ

では、「こうよう」の仕組みを
見ていきましょう。
まず葉柄という葉の根元に
「離層」というシャッターを
作ります。

このシャッターは葉が落ちた後
バイ菌の侵入を防ぐ役割があります。

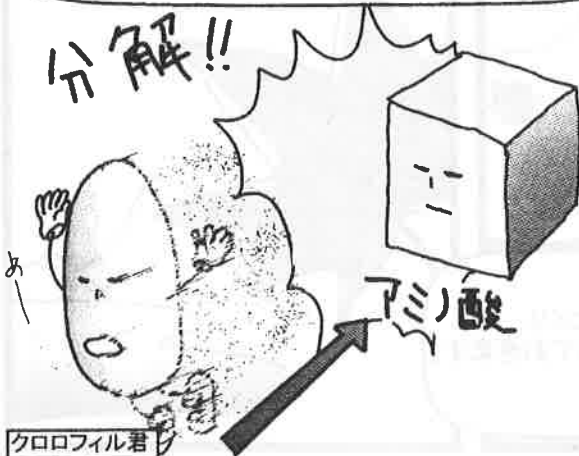
シャッター

ギー

ばん

しかし、そのまま葉を落としては勿体ないので、クロロフィル君を分解して「アミノ酸」を作ります。

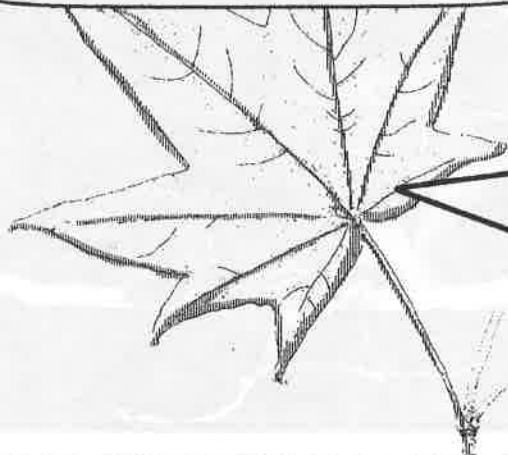
分解!!



作ったアミノ酸はシャッター(離層)を通り根や幹に吸収されていきます。



こうしてクロロフィル君が減ると葉は黄色くなります。これが「黄葉」です。これは「カロチノイド君」の黄色によるものです。



彼は元々葉の中にいましたが、クロロフィル君の1/8しか数がないため今まで目立たなかったのです。



では「紅葉」の場合はどうでしょう。黄色くなる所までは同じですが、その後に続きがあるのです。

アミノ酸



+

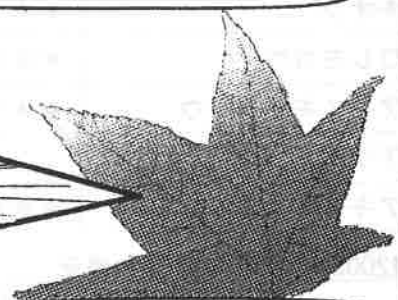


⇒



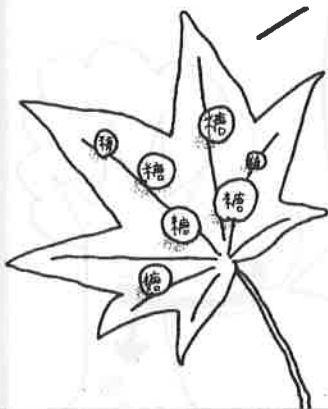
クロロフィル君から作ったアミノ酸と光合成して作った栄養分(糖)から…「アントシアン君」を作ります。

アントシアン君の赤色により、葉が「紅葉」するのです。しかし、何故アントシアン君を作るのかは諸説があるようではっきりとは解っていないようです。



これで葉は紅葉しましたが、これだけでは綺麗な紅葉にはなりません。綺麗な紅葉には3つの条件があるのです。

①日中の十分な日当たり
光合成によりアントシアン君の素材の
糖を作らなければなりません。



アントシアン君

出られずに

③川・湖が近くにある事
夜に冷え込み易く、水蒸気による
適度な湿度により葉が落ちにく
くなり、長く楽しめます。

②夜間の冷え込み
寒さを感じてシャッター(離層)をつくり、
できたアントシアン君を葉に留めておきます。
そのままではアントシアン君も
吸収されてしまうからです。

またこのような条件を
満たしやすいのが、奥日光のような
山間地なのです。

夏が暑く秋が寒い年は紅葉が
綺麗だと言われているのは、
このような条件のためです。

奥日光 花暦

(日光パークボランティア 開花調査より)

植物名	去年(2008年)の開花状況			見られる場所
	8月	9月	10月	
クサレダマ	****			小田代原・戦場ヶ原
キオン	****	***		小田代原・湯ノ湖湖畔
ワレモコウ	****	***		小田代原・戦場ヶ原
アキノキリンソウ	****	****		小田代原・戦場ヶ原
アケボノソウ	**	***		戦場ヶ原
アキノウナギツカミ	****	**		小田代原

■2008年の平均気温・湯元

	9月	10月
最高気温	20.4℃	15.4℃
最低気温	12℃	5.2℃

■2009年日の出入り(宇都宮)

	9/1	10/1
日の出	5:11	5:35
日の入	18:09	17:25

■天文情報

	9月	10月
満月	5日	4日
新月	19日	18日
オリオン座流星群極大 10/21		

※自然公園財団日光支部公園班の記録より

※国立天文台ホームページより

ネズミにあゆ〜

僕らはとても
似てるんだ。

今回は奥日光に棲んでいる、
2種類のネズミを紹介!!

- 特 ▶ 体と同じくらいの上っぽ
長 ▶ 後ろ足が大きい
▶ 鼻面が長い

頭胴長
85~
135mm

得技: 長距離移動器

アカネズミ

体がヒメネズミより
大きなアカネズミは
地面にあるエサを
ひとりでめ!



う〜
追い払わ
れた。

ヒメネズミ

やった〜! エサも〜らい

アカネズミは

ヒメネズミは

地中に穴を
掘って巣を
つくる。

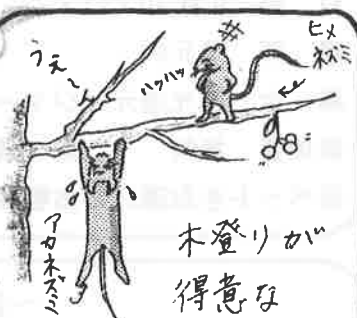
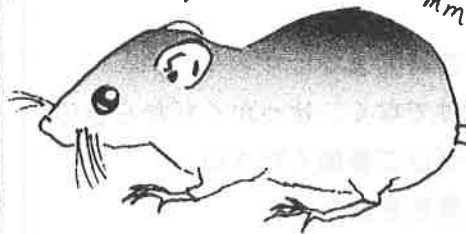
木のうろや
鳥の巣箱など
に巣をつくる

ヒメネズミ

得技: 木の細枝渡り

- 特 ▶ 体より長い上っぽ
長 ▶ 小さな後ろ足、細い指
▶ アカネズミより小さい

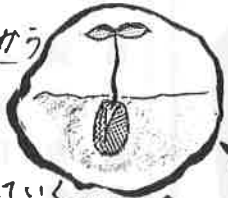
頭胴長 72~100mm



木登りが
得意な

ヒメネズミは、木の枝先
にあるエサをひと
りでめ!
一方アカネズミは木登り
が苦手。

そのどんぐりから
芽が出て
木になり、
森がつくられていく...



命を支えるネズミ

森にはたくさんの
動物が棲む

隠れたのを
忘れることも...

様々な動物
が食べる

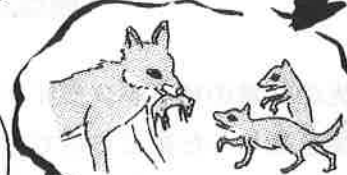


地面にどんぐりを
隠しておく

やアモ
どんぐりが
大好物!



色々なも
のを食べて
生活する



その動物の子どもたちの
食べ物になる

日光湯元ビジターセンター

2009年9・10月の催し

～山あり！湖あり！！湿原あり！！～ ☆初秋のよくばりハイキング

中禅寺湖北岸を歩き、高山登山を楽しみ、小田代原の草紅葉を満喫します！一口に自然と言っても山や湖、湿原、いろんな‘かたち’を持っています。それぞれの自然の中を歩きながら、それぞれの自然が持つ‘ちがい’が分かるハイカーになってみませんか！？

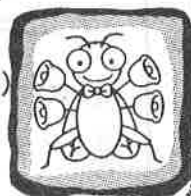
日 時：9月13日（日） 8：30～15：00（8：00 受付開始）

場 所：高山・小田代原・中禅寺湖畔

集 合：竜頭滝下県営無料駐車場（さかなと森の観察園前）

参加費：大人 1000 円 小・中学生 500 円

定 員：15 名（先着順／小学 5 年生以上／健脚の方）



初秋の大型連休限定！！ 早朝、湯元のんびり大発見

初秋の湯元の朝を話し好きなスタッフがご案内します。

お気軽にどうぞ！！

※当イベントは良い景色を見たり、湯ノ湖を回るイベントではありません。

日 時：9月20・21・22・23 6：30～7：30

場 所：湯元内

集 合：日光湯元ビジターセンター

参加費：無料 定 員：各 30 名（先着順）

※ペットをお連れのお客様はご遠慮ください。



秋の湯元で大発見！！

湯元に泊まりに来たけれど、夕食の時間までヒマ……。もっと自然を楽しみたい！！紅葉を見るだけでなく、せっかくだから秋の自然を楽しみたい！こんな方、ぜひご参加ください！

※当イベントはきれいな景色を見たり、

ハイキングなどをするイベントではありません

日 時：10月10・17・24・31日（土）14：00～15：30

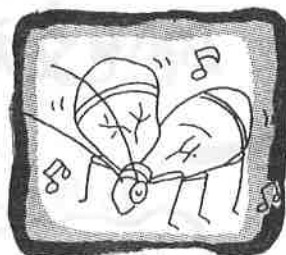
場 所：湯元内

集 合：日光湯元ビジターセンター

参加費：無料

定 員：各 15 名（先着順）

※ペットをお連れのお客様はご遠慮ください。



～源流紀行～

☆錦秋の切込刈込湖 源流を訪ねる

シラビソやダケカンバの原生林の中にひっそりと佇む“切込湖・刈込湖”。秋の奥日光の中でも意外と知られていない隠れた紅葉スポットです。

錦秋の一日、切込湖をそっと訪ねてみませんか？

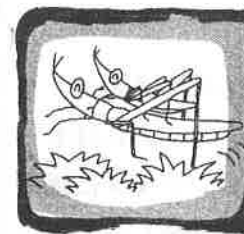
日 時：10月24日（土）8：00～14：00

場 所：切込・刈込湖源流

集 合：日光湯元ビジターセンター

参加費：大人 1000 円 小中学生 500 円

定 員：15 名（先着順／小学 4 年生以上／健脚の方）



奥日光紅葉前線

奥日光の紅葉の様子をスライドショーとして流します。紅葉を楽しむ前、紅葉を楽しんだ後どちらでも楽しめます。

みんなビジターセンターに集まれ！！

上映日時：10月の毎週土・日・祝 ※ただし10/3日（土）は除く

会 場：日光湯元ビジターセンターレクチャールーム

※☆印のイベントは8/8（土）より受付開始です。

定員になり次第締切ります。各催しとも、実施日の1週間前に受付終了です。

その時点で最低催行人数 5 名に達しない場合は中止とさせていただきます。

申込み締切り日以降でも、定員に達していない場合は受付けております。お問合せ下さい。

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
よくばり ハイキング						
20	21	22	23	24	25	26
湯元のん びり大発見	湯元のん びり大発見	湯元のん びり大発見	湯元のん びり大発見			
27	28	29	30			



10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
スライド						秋の湯元で 大発見 スライド
11	12	13	14	15	16	17
スライド	スライド					秋の湯元で 大発見 スライド
18	19	20	21	22	23	24
スライド						秋の湯元で 大発見 切込湖 スライド
25	26	27	28	29	30	31
スライド						秋の湯元で 大発見 スライド

開館時間

9・10月

9:00～16:30

(財)自然公園財団 日光支部
環境省 日光湯元ビジターセンター
〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

■イベント報告

●のんびり歩く新緑の中禅寺湖

5月31日(日) 参加者18名

今回のイベントは雨具を着てのハイキングとなりました。初めは雨で少し残念な気持ちもありましたが、キビタキ・オオルリ・カジカガエルなどの美しい声が出迎えてくれ、心は晴れ晴れ。森の中を歩きながら、皆さんには様々な体験をしていただきました。見方を変えたり、色を探したり、不思議なものを見つけたり…。目を凝らしてジ〜ッと自然を見ていた姿は真剣そのもの。同じ「緑」でも、同じような「形」でも、自然の中では一つとして同じものはありません。その変化を楽しんでいただけたでしょうか？自然の表情は様々で、参加していただいた方々の感性も様々。だから、自然の楽しみ方もたくさんあります。それぞれの感じ方で、それぞれの楽しみ方で、これからもどうぞ自然の中で楽しんでください。

●～源流紀行～新緑の切込刈込湖を訪ねる

6月13日(土) 参加者22名

当日は雨が心配される予報だったのですが、なんとか曇り空にとどまり、無事にスタート。お子さん2名を含む老若男女のお元気なみなさんと、新緑の切込刈込湖を目指しました。帰り入るであろう湯元温泉の、泉源を通り抜け、登山口へ。温泉モチベーションのおかげか？最初のキツイ登りを皆さん難なくクリアー！いよいよ新緑あふれる原始の森へ！！道中、自然の成り立ちや自然の中の不思議、切込刈込湖の昔話などの解説を交えながら、参加者・スタッフともに和気藹々と進みます。程よく疲れた頃に、深緑の刈込湖が！一気に疲れがふっ飛びます！！刈込湖畔の絶景ロケーションで食べるお弁当は最高です。美しい自然はお弁当をいつもの倍おいしくしてくれる最高のスパイスです♪お昼を食べている途中、雨がぱらぱらしてきましたが、カッパを着れば止むというセオリーどおりの展開。湖畔で記念写真をパシャリ☆カッパを着ている人と着ていない人がいるのは、そのせいです。帰り道はさらなる原生林を歩き、6月に雪と桜を堪能し、無事に下山。

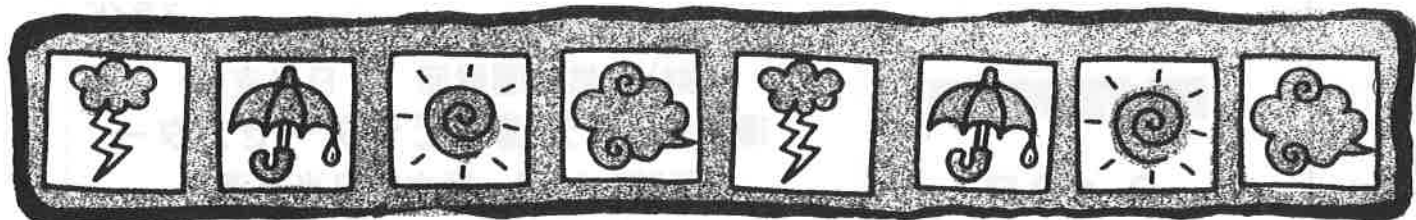
少し疲れましたが、皆さん満足な笑顔で無事にイベントを終えることができました。奥日光の自然の魅力はまだたくさんあります！また皆さんと一緒に、奥日光の自然を堪能できればと思います。

●奥日光の雨降りの似合う景色へ

6月28日(日) 参加者18名

このイベントはタイトルどおり雨の似合う景色を見に行こうというもの。もちろん雨の中でも行う予定で、皆さんにはバッチリ準備をしていただいていた。が、当日は曇り空。暑くもなく寒くもなく、歩くのにはもってこいの日でした。北戦場ヶ原ではどっしり構える男体山を見ながら、小田代原では花つきのいいアヤメに感激しながら歩きました。昼食の前後には心地よい風と木漏れ日のある木陰で、音と足の感触で自然を楽しんだり、小さな額を使って自然を切り取りそこに名前を付けてみたりしました。みなさんの豊かな表現力がひかり、時間がたつにつれて、花も咲いていない森の中がとても意味のあるものにかわっていききました。

奥日光の代表的な場所を巡った今回のイベント。笑顔の絶えない皆さんと歩いて、スタッフもとても楽しい時間を過ごすことができました。今日一日がみなさんの中で思い出として残れば幸いです。また会える日を楽しみにしています。



当日の天気予報では「曇り時々雨でしょう」とのことでしたが、実際は青空が広がる絶好の登山日和。参加者の皆さんもお天気のことを気にしていたようで、奥日光の青空を見てにっこりと笑ってらっしゃいました。長ズボンにリュック、防寒着、首にはタオルと準備は万端です。

では、高山に向けて出発!!最初は中禅寺湖の北岸を風を受けながら歩きました。途中ウラジロモミの香に癒されたり、隠した人工物を探したりと自然と仲良くなりながら、一歩いっぽ進んでいきます。そして、高山への坂道前へとやってきました。小さいとはいえ、高山もれつきとした山です。細い道もあれば、足場の悪い場所もあります。そんな中を、汗をかきかき、自然を楽しみながら歩きました。待ちに待った高山頂上に着きました。標高1602メートルの看板がとてもまぶしく思えます。たくさん歩いて、たくさん汗をかいた後の昼食は、いつもよりもおいしく思えます。この味、忘れたくないなあ。帰りは緩やかな坂を下りて、龍頭の滝下を通り集合場所まで戻ってきました。

そして皆さんと笑顔で分かれた後にザッと雨降ってきました。それとかなりの大粒です。これは、登山の最中お天道様が見守ってくれていたから、なんて思えるのは、私だけでしょうか・・・。



環境省より

【外来植物・オオハングソウの除去を本格的に実施】

オオハングソウについては、今までも、県や市、地域住民、ボランティアなどによって、除去活動が行われてきました。

今年度はそれに加え、湯元と光徳の群落を環境省が駆除することになりました。除去作業は開花期の8月を中心に行い、自然公園財団が担当します。

もちろん、ボランティアも大歓迎。引き続き、皆様のご協力を宜しくお願いします。

■日光パークボランティアより

【日光パークボランティア主催のイベント】

◆紅葉色づく切込湖・刈込湖ハイキング

日光パークボランティアと一緒に観察してみませんか。

日時：10月4日(日) 10:00~15:00(予定)

集合：日光湯元ビジターセンター

コース：湯元~切込湖・刈込湖(往復)

募集人数：先着20名(中学生以上)

参加費：300円(保険料)

持ち物：弁当、飲み物、雨具、あれば双眼鏡

募集期間：9月1日(火)9:00~9月27日(日)16:00

申込み先：環境省日光湯元ビジターセンター TEL0288-62-2321 FAX0288-62-3378

申込み方法：電話かFAXにて

その他：少雨決行。参加中の怪我などについては基本的に参加者の責任になりますので、あらかじめご了承ください。

◆夕方散策、早朝散策

日時：夕方散策...~8/29(土)までの毎土曜日 15:30~16:30

早朝散策...~8/30(日)までの毎日曜日 6:30~7:30

集合：日光湯元ビジターセンター前 (※土曜の早朝は当センター職員がご案内いたします。)



■ニュース

【湯ノ湖一周歩道舗装部分が完了】

昨年から行われていた湯ノ湖の周回線歩道の舗装部分が完了しました。道幅が広くなり、車いすの方でも展望台まで行くことが可能になり、さらに多くの方に湯ノ湖を楽しんでもらえるようになりました。

【キャンドルナイト IN 奥日光開催】

『キャンドルナイト IN 奥日光』が6月20日、中宮祠の大鳥居園地で開催されました。「夏至の夜、でんきを消して、スローな夜を」という呼びかけから始まった今回の企画では、園地に、数百本のろうそくをともし、幻想的な夜を演出。また暗闇の湖畔を散策する『ナイトハイキング』や、ジャズライブが開催されたりと、夜を楽しむ要素がたっぷりでした。

【自然公園財団動物写真展】

昨年開催された自然公園財団主催の野生動物写真コンテストの入賞作品を、9月20日～10月4日に当センター隣の『森のギャラリー』等に展示します。豊かな自然の中で野生動物の姿を映した写真には生き物の様々な姿が見られます。近くにお寄りの際は、ぜひお越しください。

また、今年も同写真コンテストが開催されます。詳しくは今号に同封の『野生動物写真コンテスト』をご覧ください。

【自然公園財団日光支部写真展開催】

私たち、自然公園財団の仕事の様子を写真展にしてご紹介します。期間は10月5日～9日、10月24日～31日です。お近くにお越しの際はぜひお越しください。（下記参照）

■森のギャラリー ～展示会のお知らせ～

ビジターセンター併設の“森のギャラリー”では、今年度も、写真展などが開催されています。展示ご希望の方は、当センターまでお問合せ下さい。また、展示は期間中、自由にご覧いただけますので、どなたでもお気軽に遊びにいらして下さい！

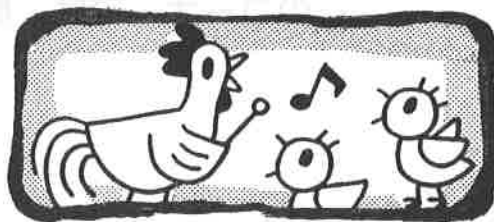
（開館時間：9:00～16:30）

	1 日	5 日	10 日	15 日	20 日	25 日	31 日
8 月		2（日）⇒横澤幸一写真展⇒16（日）			17（月）⇒荒武宏司写真展		
9 月		⇒⇒6（日）		13（日）⇒上村和孝写真展 ⇒26 日（土）			27（日）自然公園財団写真展
10 月	⇒⇒4 日（日）	5 日（月）日光支部写真展 ⇒9 日（金）	10（土）⇒上村和孝写真展⇒23 日（金）			24（土）⇒日光支部写真展⇒31（土）	



■奥日光 森のコンサート 2009 のお知らせ

「森のコンサート」も15回目となりました。今回は、第8夜まであります。ぜひ、ご覧ください。



第1夜 8月17日(月) フルートコンサート

場所：ホテル花の季【0288-62-2426】

第2夜 8月19日(水) 弦楽コンサート

場所：金谷ホテル【0288-51-0001】

第3夜 8月21日(金) 声楽コンサート

場所：ホテル四季彩【0288-55-1010】

第4夜 8月23日(日) 弦楽コンサート

場所：奥日光高原ホテル【0288-62-2121】

第5夜 8月25日(火) フルートコンサート

場所：湯守釜屋【0288-62-2141】

第6夜 8月27日(木) ピアノ連弾コンサート

場所：日光アストリアホテル【0288-55-0585】

第7夜 8月30日(日) 声楽コンサート

場所：奥日光小西ホテル【0288-62-2416】

第8夜 9月1日(火) ピアノクインテッドコンサート

場所：休暇村 日光湯元 【0288-62-2421】

♪いずれの会場も20:00～21:30・入場無料です。

森のイベント 8月30日(日) マスのつかみどり

場所：湯ノ湖畔 レストハウス前集合 時間：13:00～14:00

※天候により中止する場合がありますので、ご了承ください

■クマ情報

今年も、あちこちにクマが出没しています。音の出るものを持ち歩くなどして、ご注意ください。
また、クマを見かけた方は、日光湯元ビジターセンターまでお知らせください。

【目撃情報】2009年5/23～7/24

期間	件数	出没場所
5/23～6/30	3件	・高山(1件) ・竜頭滝上 道路脇(1件)
7/1～24	1件	・千手の森歩道(1件) ・西ノ湖入口～橋(1件)

※右の地図の●はクマが目撃された場所です。



■奥日光・昔の話聞いた話

このコーナーでは、奥日光の昔の話を書いていきます。

たでのうみ
～蓼ノ湖の魚～

(教えてください方 ホテル花の季 社長・大類隆男さん)



湯元温泉から約1キロほど北にある蓼ノ湖は、切込刈込湖に至るハイキングルートからはかなり下の谷底にあるため、注意して見ないとすっかり見過ごしてしまうほどの小さな湖です。今から、もう30年ほど前になりますが、かつて湯元温泉に住んでおられたY氏から“湯元の老舗旅館は、蓼ノ湖に魚を放流して育て、それをお客さんの食膳に出している…”という話を聞いたことがあり、真偽の確認も兼ねて今回のこのコーナーで取り上げることにしました。

そこで、先日、ホテル花の季の社長さんである大類隆男さんを訪ねました。大類さんは、湯元温泉の老舗旅館の息子さんであり、ひょっとしたら詳しいお話を聞くことができるかも知れないと思い尋ねたところ、快くお話をして下さいました。大類さんのお話では、蓼ノ湖に魚を放流して養殖していたのは、もうだいぶ昔のことで、それはおじいさんの代からだとのことでした。大類さんは…“実は、これはおじいさんたちが囲炉裏端で話していたのを子ども心に聞いていた話だが…”と前置きした上で次のようなお話をして下さいました。…それは、当時、おじいさんたちは、はじめ湯ノ湖を国から借りていたらしく、ある時から養殖ができなくなったため、今の蓼ノ湖を借りることにした…というショッキングな内容でした。そして、その蓼ノ湖は、今でも大類さんや大類さんのお兄さんが国有林から借りている湖であることがわかりました。

さらに、今も魚を放流して養殖しているのかどうか尋ねたところ、“今はもう放流や養殖はしていない。蓼ノ湖に虹鱒などがいるのは、あそこで魚が自然に繁殖しているからではないか…”とのことでした。大類さんのおじいさんたちがなぜわざわざ1キロも離れた山奥で魚の養殖をしなければならなかったのか、湯ノ湖で釣れる魚で充分ではなかったのか、この点については、残念ながら今回、はっきりしたことを聞くことができませんでした。

実は、私は今まで…湯ノ湖には温泉が流れ込んでいるため、そこに住む魚に温泉の香りがつき、それを嫌がるお客さんのために水のきれいな蓼ノ湖で魚を養殖して、それを夕方番頭さんが釣ってきてお客さんに提供した…と記憶していたのですが、そのことは今回確認できませんでした。この話は、或いは私の勘違いだったかも知れません。

今のように、冷蔵庫もなく交通の便もよくない当時、…お客さんに出す魚は絶対確保する、そのために養殖する…というのが或いは本当の理由だったのかもしれない。

しかし、“温泉の香りのする魚”の話もまったくない話でもないと思われ、今後、さらに調べてみたいと思っています。

聞き手：樵庵（森 秀夫）

■交通情報

！通行止めのお知らせ！

場所	状況	お問合せ先
志津林道	車道の凹凸が激しく、車を破損する恐れがあるため 現在通行止めです。	日光治山事務所 【0288-54-0539】



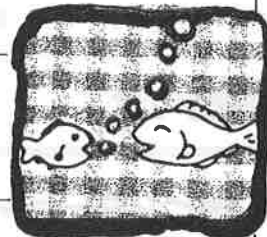
■歩道情報

！通行止めのお知らせ！

場所	状況	お問合せ先
太郎山ハガタテコース	復旧の見通しはないようです。	日光市観光課 【0288-53-3795】
弓張峠～西ノ湖	'07 の台風の影響で、倒木や歩道の破損があるため、現在通行止めです。	県西環境森林事務所 【0288-21-1178】

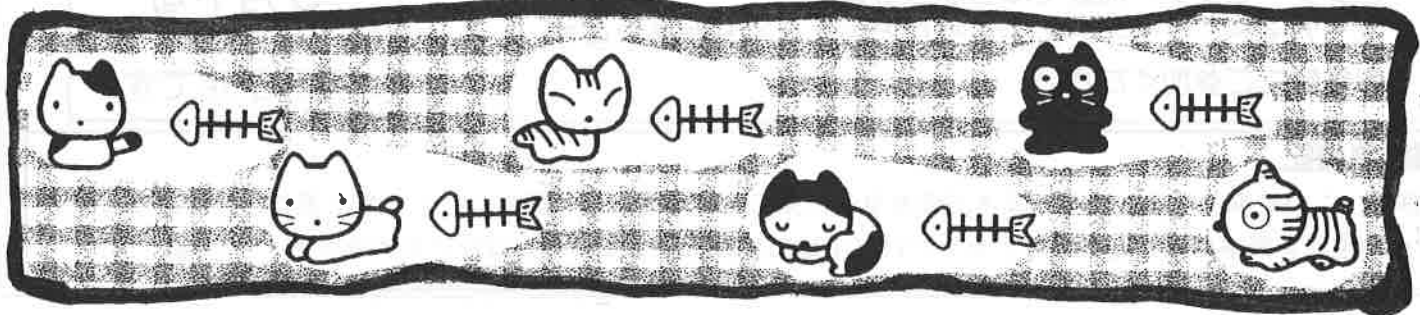
■キャンプ場情報

キャンプ場	期間	お問合せ先
湯元キャンプ場	～10/31(土)	日光湯元ビジターセンター 【0288-62-2321】
菖蒲ヶ浜キャンプ場	～10/24(土)	奥日光林産興業(有) 【0288-55-0158】
菅沼キャンプ村	～10/20(火)	菅沼キャンプ村東京案内所 【03-3542-8441】 現 地 【0278-58-2958】
丸沼オートキャンプ場	7/18(土)～8/30(日)(毎日) 9/5(土)～10/4(日) (土・日・祝のみ)	シャレー丸沼 【0278-58-4300】



■釣り情報

場所	期間	お問合せ先
中禅寺湖	岸釣り：～9/19(土) 船釣り：～9/19(土) (湖面東側のみ) 雑魚釣り：～10/31(土)	中禅寺湖漁業協同組合 【0288-55-0271】
湯ノ湖、湯川	～9/30(水)	全国内水面漁業協同組合連合会 湯ノ湖 【0288-62-2524】 同連合会 中禅寺湖 【0288-55-0702】



■日光の催し 8～10月

日付	催し物	時間	場所	お問合せ先
7/31(金)～ 8/7(金)	男体山登拝大祭 (深山踊り・ 奉納花火など)	登拝開始 8/1 0:00～	二荒山神社中宮祠 奥宮 中禅寺湖畔	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】
8/4(火)	扇の的弓道大会	8:00 神社発	中禅寺湖	二荒山神社中宮祠
	船禅頂	10:00～13:30 頃	中禅寺・立木観音	中禅寺・立木観音 【0288-55-0013】
8/8(土)	温泉寺法楽・ 採燈大護摩供	14:00～15:00	湯元温泉寺 湯ノ湖畔	中禅寺・立木観音
8/8(土)	和楽踊り	19:00～21:00	日光市立清滝小学校 校庭	日光総合支所観光課 【0288-53-3795】
8/18(火)～ 8/31(月)	奥日光 森のコンサート	詳細は、P.9をご覧ください。 川		コンサート会場各ホテル 湯元ビジターセンター 【0288-62-2321】
8/21(金) 22(土)	日光山輪王寺 薪能	17:00 開場 18:00 開演	輪王寺三仏堂境内	日光山輪王寺 【0288-54-0531】
9/5(土) 6(日)	第10回日光ツー デーウォーク	8:00～受付開始	日光総合会館	日光総合支所 観光課
10/2(金)	長講会	11:00～	輪王寺慈眼堂	日光山輪王寺
10/10(土)	日光けっこう フェスティバル	Ⓢ 10:00～15:00 Ⓝ 19:00～20:00 (花火)	Ⓢ 日光運動公園 スポーツ広場 Ⓝ 大谷川河畔 (七里・所野地内)	日光総合支所 観光課
10/16(金) 17(土)	日光東照宮 秋季大祭	流鏝馬 10/16 13:00～ 千人行列 10/17 11:00～、13:00～	日光山内表参道	日光東照宮 【0288-54-0560】
10/25(日)	男体山閉山祭	10:00～	二荒山神社中宮祠	二荒山神社中宮祠

■お知らせ

■ビジターセンターへの寄付 ありがとうございます！

原田京子さま 袋たくさん 成田ひろみさま 文具たくさん
荒武宏司さま ティッシュ
その他、多くの皆様からたくさんの品々を頂きました。ありがとうございました。



●ビジターセンター・「夏休み企画」開催中です

7/18(土)～8/30(日)までの夏休み期間中、常時開催中！
ビジターセンター前庭でゆらゆら写真展。
ミニガイド、スライド&トークなどのイベントもあります。
お気軽にご参加ください。

次号は

9月下旬

発行予定です

■編集後記

毎年、この時期になるとアキアカネが姿を見せに来てくれます。鳥に狙われ、子どもに追われ、波乱万丈な奥日光の生活を無事に過ごせたアキアカネだけが平地に戻れるのです。がんばれアキアカネ！！(平澤)

～源流紀行～

錦秋の切込刈込湖 源流を訪ねる

シラビソやダケカンバの原生林の中にひっそりと佇む“切込湖・刈込湖”。秋の奥日光の中でも意外と知られていない隠れた紅葉スポットです。錦秋の一日、切刈湖の森をそっと訪ねてみませんか。

日 時：平成21年10月24日（日）

募集人員：15名（先着順）、但し小学4年生以上

参加費：大人1000円、小中学生500円

受付期間：平成21年8月8日（土）より（定員になり次第、締切りとさせていただきます）

集合場所：日光湯元ビジターセンター

集合時間：7:30

コースタイム：（往復コース 片道：約3km）

ビジターセンター（発） 8:00

小峠 9:00

刈込湖 10:00

源流（着） 11:00

（昼食）

源流（発） 12:00

小峠 13:00

ビジターセンター（着） 14:00



持ち物：お弁当、水筒、雨具、ヤッケ等防寒具、タオル、帽子、軍手、おやつ、保険証

申込み方法：電話、Faxにて、次の事項をビジターセンターまでご連絡下さい。

①イベント名 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号（あればFax番号） ⑦集合場所までの交通手段 ⑧この催しを何でお知りになったか ⑨前日の連絡先（携帯など）

その他：・荒天中止です。荒天が見込まれる場合は、前日にご連絡を差し上げます。（申込み方法⑨を使用します）

・お天気の状態により、スケジュール等を変更する場合があります。

・混雑が予想されますので、時間的なゆとりを持ってお越しください。

・参加中の怪我などについては基本的に参加者の責任となりますので、あらかじめご了承ください。

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

Tel 0288-62-2321 Fax 0288-62-2378

担当：森 秀夫

初秋の大型連休限定!!

早朝、湯元のんびり大発見

注:当イベントは良い景色を見たり、湯ノ湖を回るイベントではありません。

日時：9/20・21・22・23

時間：6:30～7:30

集合場所：日光湯元ビジターセンター

定員:30名(先着)

※ペットをお連れの方はご遠慮下さい

参加費：無料

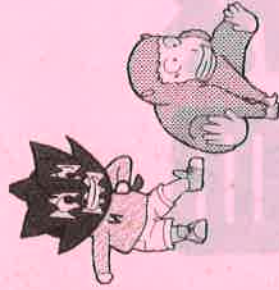
※8名以上でのご参加をお考えの方は、事前にご相談ください。
※少雨決行です。

お問合せ先:

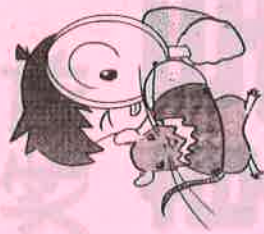
環境省 日光湯元ビジターセンター 島田

TEL:0288-62-2321 FAX:0288-62-2378





秋の湯元で大発見!!



※きれいな景色を見たい、ハイキングなどをするイベントではありません

湯元に泊まりに

来たけれど、

夕食までヒマ...

もっと自然を

楽しみたい!!

紅葉を見るだけでなく、

せっかくだから

秋の自然を楽しみたい!

こんな方、
是非ご参加ください!!

...その他、どなたでもお気軽にご参加ください

10月10・17・24・31日(土) 14:00~15:30

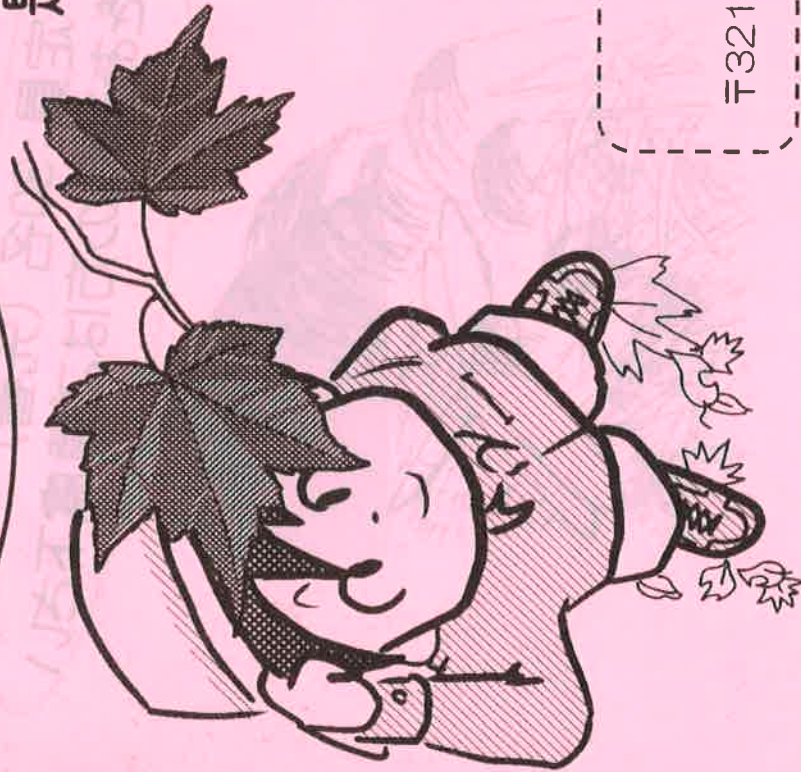
当日参加受付 参加費:無料 定員:15名(先着順)

集合:日光湯元ビジターセンター前(開始 10 分前くらいにお越しください)

※ペットを連れてのご参加はご遠慮ください

※大人数でご参加される場合は事前にご相談ください

※雨天中止です



お問い合わせは...

環境省 日光湯元ビジターセンター (担当: 磯村)

〒321-0662 栃木県日光市湯元 TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

平成21年度 野生動物 **写真** コンテスト

【自然界に生きる野生動物たち】



日本の豊かな自然のなかで生きる野生動物の写真を募集します。

趣旨

私たちの国土は南北に長い列島の特徴的な自然に恵まれています。繊細微妙な季節の移ろいの中で多くの命を育み、豊かな生物多様性を支えています。私たちのごく身近な里山や海辺も生きものの気配に満ち溢れています。野生動物写真コンテストは、このような自然の中の生きものたちの命と営みを写真によって記録していこうという願いを持って実施しています。

テーマ

人の暮らしに深く関わってきた里地里山や海辺から国立公園などに代表される豊かな自然の中で生きる野生動物の姿。対象となる野生動物は、哺乳類、鳥類、魚類、は虫類、両生類、昆虫類など広範な生物を含みます。

応募
締切

2010年 1/10 (日)
〈当日消印有効〉

●応募の詳細は裏面をごらんください。
自然公園財団ホームページでもごらん
いただけます。

ホーム
ページ

<http://www.bes.or.jp/>

地球のいのち、つないでいこう



生物多様性

主催：  財団法人自然公園財団

後援：朝日新聞社・環境省・全日本写真連盟・WWF ジャパン・公益信託自然保護ボランティアファンド

協賛：キャノンマーケティングジャパン株式会社・富士フイルム株式会社

(50 音順・敬称は略させていただきます)

野生動物写真作品募集

《応募期間》

平成21(2009)年6月1日～平成22(2010)年1月10日(当日消印有効)

●応募作品について

- ・フィルムカメラ作品は6P(六ッ切)プリント、ワイド不可。中学生以下の応募者に限り2Lプリントを認めます。
- ・デジタルカメラ作品は6P(六ッ切)同等サイズかA4サイズまでとし、加工・合成などの処理を施した作品は一切不可。
- ・応募作品は返却できません。

●応募について

- ・どなたでも参加できます。応募作品の裏面に必要事項を記入した応募票(コピー可)を貼ってください。応募票は応募作品1点につき1枚必要です。
- ・撮影時期と応募点数に制限はなく、既発表作品も可としますが、他のコンテスト入賞・入選作品とそれに類似した作品は応募できません。これに反した場合、入賞・入選となりましても、取り消しとします。
- ・自然公園では「自然公園法」による利用制限や禁止行為が定められています。法遵守はもちろんですが、自然環境の保全のため、ルールやマナーをしっかりとってください。自然公園地域ではない場所にあっても同様です。
- ・野生の状態にある動物の写真がコンテストの対象です。捕獲された個体や群れ、餌付けまたは飼育、繁殖されている個体や群れ、ペット、家畜は対象外です。
- ・応募作品の著作権等について第三者から異議の申し立て、苦情などあった場合、主催者は一切の責を負いません。
- ・応募票に記載された個人情報、コンテスト目的と次に該当することのみに使用を限定します。
- ・主催者は応募作品を、利用目的の明確な学術、研究、教育、啓発等に資するため、関係機関及び関係法人に貸与することがあります。貸与による使用に際しては、撮影者の氏名表示を条件とします。
- ・この要項に定めのない事項については、主催者の判断により決定します。

●賞

最優秀賞・環境大臣賞(1点)……賞金50,000円、賞状、記念品

優秀賞……①里地里山里海部門賞・環境省自然環境局長賞(1点)

②子ども部門賞・田中光常賞(1点)

③自然公園財団理事長賞(1点)

賞金30,000円(②は商品券30,000円分)、賞状、記念品

入選(10点)……賞金10,000円、賞状、記念品

佳作(20点)……賞金5,000円、賞状

- ・入選以上の作品については、田中光常審査員長が講評します。
- ・子ども部門賞は中学生以下が対象です。中学生以下の作品は子ども部門賞以外の賞も対象になります。
- ・選考の結果、受賞作品が各賞の表彰点数に満たないこともあります。

●受賞作品について

- ・発表は平成22(2010)年2月中旬を予定しています。受賞者に直接通知するほか、主催者ホームページと後援者の使用する媒体で発表します。
- ・受賞作品は、後日指定する期日までに原版(ネガまたはポジ)を提出していただきます。デジタルカメラ作品はCD-RまたはMOで提出していただきます。カメラデータはJPEG、JPG、JPE、TIFF、フォーマットはWindowsに限ります。
- ・受賞作品の使用権は主催者に帰属します。主催者が催す展示会、制作する自然公園の解説案内標識や自然解説パンフレット、印刷物、出版物等に使用させていただくほか、本コンテストの広報活動として主催者及び後援者による新聞、雑誌、ホームページ掲載等を使用します。その際、使用上の制約・事情その他でトリミング等の加工をすることがあります。使用に際しては、撮影者の氏名表示を行います。
- ・主催者は国内各地の主催者の関係施設で受賞作品の巡回展を行う予定です。作品展示に掛かる費用は主催者が負担し、作品を貼付した状態のパネルの所有権は主催者に帰属します。

応募先

財団法人自然公園財団「写真コンテスト係」

〒105-0003 東京都港区西新橋2-11-6 ニュー西新橋ビル8F

TEL 03-3592-1171 FAX 03-3592-1175

野生動物写真コンテスト応募票

「応募要項」に同意のうえ応募します。

タイトル:

フリガナ

氏名:

性別 男・女

年齢 歳

住所: 〒

TEL:

FAX:

職業

撮影年月日

平成 年 月 日

撮影公園名等

撮影場所地名

カメラ:

レンズ:

絞り:

シャッター:

フィルター:

・ネガカラー ・リバーサル ・モノクロ ・デジタル 該当を○で囲む

【応募先】〒105-0003 東京都港区西新橋2-11-6 ニュー西新橋ビル8F
財団法人自然公園財団「写真コンテスト係」

TEL 03-3592-1171

- 作品に関するコメントがございましたら、ご自由にお書きください。